



電気設計から製造までデータがつながる

Efficient Engineering is when a PLAN becomes EPLAN.

制御盤製造の最適化ソリューション

https://www.rittal.com/jp-ja/ e-mail: contact@rittal.co.jp

リタール株式会社

Empowering the All Electric Society

PHOENIX CONTACT フェニックス・コンタクト株式会社

www.phoenixcontact.co.jp

Fukunishi

福西電機株式会社

本社 大阪市北区と力町7番5号

コーポレートサイト https://www.fukunishi.com

Empower Connections

つながりに力を

現場川柳番外編「オートメーション、現場川柳」

「気まぐれに顔出す社長が危険物」

作:かりんさん 画:見ル野栄司氏

OPTEX FA CO., LTD.

東洋技研

### 2.5mm電線対応タイプ インターフェース端子台

東洋技研は、インターフェース端子台「FCW」シリーズについて、2.5平方mm電線対応タイプを追加したII号真鍮製品を、スプリングロック式端子台を搭載し、フェールを使用し、はさみだけで簡単に接続が可能。増し締めはなく、プッシュインタイプで効率的作業環境が整備できることになった。またM3.5のねじ式に比べ40%、60%の省スペースが可能。M1.2コネクタ標準品(20/34/40/50極)、FCN40標準品、PL

リタール エンクロージャー

### フレーム自在に連結 盤製造を効率化

リタールは、制御盤や配電盤など盤用ボックスについて、連結型エンクロージャーシステム「VX25」を開発した。

同製品は、従来の「S8」から引き継ぎ「VX25」の構造を採用した。フレームは、パネルや前面に天井面、壁面、床面にボルトで取り付けて完成。単体の使用はもちろん、横並びや前後並びなど4面いずれからもフレームを自由に連結でき、用途や現場のレイアウトに応じて大きめの盤を効率的に作成できる。また、改造の際にも便利な構造となっており、ボックスタイプとして各種規格、国際標準に準拠しており、輸出用機械等の海外向けの盤用筐

新製品・サービス

# フレーム自在に連結

## 盤製造を効率化

「状態に保つて、パル」リユニオン全体で時間節約可能。

VX25は、世界中で入手可能なリタール製品のリユニオンの一部。同社は、エンジニアリングツールからエンクロージャー、分電、配電製品、管理機器、さらにはエンクロージャーの構成やカスタマイズのためのアクセサリに至るまで、盤製作に必要なすべてを提供している。機械CADで筐体を一から筐体設計し、板金工や外部業者

多言語コミュニケーション実現

### 三菱電機 翻訳サイネージ

三菱電機は、生産現場における外国籍従業員との円滑なコミュニケーションを実現する「翻訳サイネージ」を開発した。このサイネージは、4月1日からサブスクリプション型サービス(月額)として発売する。少子高齢化や労働人口不足の深刻化にともなう、日本語を母国語としない外国籍従業員が、日本語で表示された案内や安全情報を受け取れることにより、生産現場の安全確保や労働者の負担軽減が期待される。また、サイネージの表示内容を、日本語で作成した原

コンテック

### AI手洗い判定 食品衛生手順を監査

コンテックは、食品製造現場における衛生管理の導入・運用が容易な「AI手洗い判定システム」を開発した。このシステムは、手洗いの有無をAIで判定し、手洗いの回数や時間、水の温度などを監視する。また、手洗いの履歴をクラウドで管理し、監査に活用できる。さらに、手洗いの回数や時間、水の温度などを監視する。また、手洗いの履歴をクラウドで管理し、監査に活用できる。

静音型を追加

### アビステ 屋外制御盤用クーラー

鉛メッキ鋼板を採用。鋼板の上にポリエチレン粉末塗装を膜厚70μm以上塗布し、JRA9002重塩害規格に準拠している。DC48V仕様の「ENC-AS1000H」は、同製品の筐体内部に「DMS-800」を搭載し、冷却能力は500Wから1000Wクラス/2000Wクラスを対応可能。電源電圧はAC100V/AC200V/DC48V仕様が選択可能。デジタルサーモスタットや急凍充電器、モバイル用通信基地局など、さまざまなアプリケーションに使用できる。

非接触3次元形状測定機

### 2製品ミックス

3次元形状測定機「3D-Eye」シリーズと「DMS-800」を発売。3次元形状測定機市場に参入する。同製品は、従来の接触式3次元測定機と異なり、レーザーを照射し、その反射光を撮像することで、形状を測定できる。近

3Dプリンターを1人1台の時代に

A-switch 株式会社

RCONに新ネットワーク

IAIは、ユニット連結型のボジションコントローラ「RCON」について、新たに「Ethernet」、Ethernet/IP、EtherCAT、EtherNet/IP、PROFINET、IO-Link、最新のTINK規格である「EtherNet/IP」に対応した。同製品は、必要軸数だけのドライバーユニットを組み合わせることでコンパクトなコントローラとなる。また、RCONは、外部システムとの連携も可能となっている。また、RCONは、外部システムとの連携も可能となっている。

RCONに新ネットワーク

IAIは、ユニット連結型のボジションコントローラ「RCON」について、新たに「Ethernet」、Ethernet/IP、EtherCAT、EtherNet/IP、PROFINET、IO-Link、最新のTINK規格である「EtherNet/IP」に対応した。同製品は、必要軸数だけのドライバーユニットを組み合わせることでコンパクトなコントローラとなる。また、RCONは、外部システムとの連携も可能となっている。

RCONに新ネットワーク

IAIは、ユニット連結型のボジションコントローラ「RCON」について、新たに「Ethernet」、Ethernet/IP、EtherCAT、EtherNet/IP、PROFINET、IO-Link、最新のTINK規格である「EtherNet/IP」に対応した。同製品は、必要軸数だけのドライバーユニットを組み合わせることでコンパクトなコントローラとなる。また、RCONは、外部システムとの連携も可能となっている。

電気接触は、WashiONにおまかせください。

商品ラインナップを強化し、お客様のニーズに応えます。お客様の「希望納期」にて対応します!!

<p>電源切替用開閉器 SSKシリーズ</p> <p>標準型・OFF位置付・オーバーラップ型・高速動作型・手動操作型</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●高速動作 HTS TYPE</li> <li>●瞬時動電機保持型 E TYPE</li> <li>●手動操作型 MO TYPE</li> </ul>	<p>高圧真空電源切替器</p> <p>●VSKシリーズ</p>
<p>直流電磁接触器</p> <p>●KMDシリーズ</p>	<p>直流手動開閉器</p> <p>●BMSシリーズ</p>
<p>重負荷用電磁接触器</p> <p>●WCDシリーズ</p>	<p>高圧端子台</p> <p>●SNTシリーズ</p>

WashiON株式会社

2024年10月から社名を変更しました

http://www.washion.co.jp

最大32台のRFIDリード/ライトヘッドをダイジーチェーン可能

TurckのRFIDインターフェースに搭載されているHF Busモードによってリード/ライトヘッドのカスケード接続が可能となり、RFIDインターフェースの1チャンネルにつき最大で32台のリード/ライトヘッドを使用できます。

高価なRFIDインターフェースの使用台数を減らしてコスト削減を実現します。

イプロス Turck RFID 検索

製品型式: TBen-LL-4RFID-8DXP

TURCK

ターク・ジャパン株式会社

〒110-0016 東京都台東区東1-24-2 ISM秋葉原1F

TEL:03-5817-4253 FAX:03-6685-8747



**見込顧客の創出**  
BtoB企業専門のマーケティング支援  
株式会社メイテンス

Electronics Solutions Company  
**KANADEN**  
株式会社カナデン

**生産設備の予知保全をIoTで効率化**  
https://lp.sukkha.net/  
info@sukkha.net  
SUKKHA

この技術が、世界を変える。  
この技術で、未来を変える。  
change the world. for the future.  
**HOKUYO**  
https://www.hokuyou-aut.co.jp/

## FA業界掲示板

オートメーション新聞WEB URL付き記事はこちらから→<https://www.automation-news.jp/category/topics/>

### ■三菱電機、FA機器導入事例「NECプラットフォームズ中国工場」を公開

三菱電機は、FA機器導入事例として、NECプラットフォームズの中国現地法人で生産工場の「日電プラットフォーム(蘇州)有限公司」のケースを公開。

NECソリューションズと三菱電機と共同し、シーケンサやGOTなどを活用してピッキング作業を効率化するシステムなどを自前で構築して導入。三菱電機の技術支援を受けながら自ら構築することでノウハウを蓄積し、現地スタッフのスキルを高めて持続的に発展できる体制を作り上げた。

### ■三菱電機、FAサイトのMedia Libraryで産業用ロボットと協働ロボットの動画集を公開

三菱電機は、FAサイト内のMedia Libraryで、産業用ロボットと協働ロボットに関連した動画をまとめたコーナーを公開。国際ロボット展での展示内容紹介や女子バスケ選手とのバスケ対決など35種類の動画を公開している。

### ■三菱電機、FAサイトでSCADA「GENESIS 64」の技術論文を公開

三菱電機は、FAサイト内のThe Art of Manufacturingで、SCADAソフトウェア「GENESIS64」の技術論文を公開した。

三菱電機は、GENESIS64を開発しているICONICS社を完全子会社化し、共同開発により製品強化を進めてきた。

GENESIS64は、外部システムや機器との高い接続性を持ち、豊富なデータ見える化手段と多角的な分析機能を提供することが特長で、論文ではその特長について解説している。

### ■三菱電機とNTT東日本、IOWNを活用した3次元点群データの遠隔解析・遠隔閲覧の実証に成功

三菱電機とNTT東日本は、インフラ点検の効率化を目的に、IOWNにおけるオール・フォトニクス・ネットワークを活用した3次元点群データの遠隔解析・遠隔閲覧の実証に成功した。

遠隔で点群データのリアルタイム解析・閲覧が可能になることで、インフラ管理で異常を即座に検知し、インフラ設備の補修対応の迅速化、予防保全の効率化に貢献できるほか、街づくりでも都市の3Dモデルをリアルタイムで更新し、交通渋滞の緩和や新しい建造物の影響をシミュレーションして住みやすい都市設計が可能になるなど広く応用が期待される。



### ■日立、米国の高圧モータの販売・保守サービス会社・ジョリエット社を買収

日立製作所は、北米で高圧モータの販売、保守サービス事業を手がけるJoliet Electric Motors, LLC(ジョリエットエレクトリックモータ)を買収した。今後、大型産業機器事業を手がける日立インダストリアルプロダクツが事業運営を行う。

ジョリエット社は、北米のエネルギーや重工業分野で高圧モータの販売と保守サービス事業(リペア、リビルド)で90年にわたる実績を有している。今回の買収により、日立インダストリアルプロダクツは、北米向けの大型産業機器の販売拡大や既納品保守サービス事業の強化を進め、他社品の保守サービス事業に参入し、リカリング事業の拡大を図る。

### ■日立とGlobalLogic、ポーランドに最先端のセキュリティ監視センターを開設

GlobalLogicと、日立システムの海外子会社でサイバーセキュリティ・サービスを提供するHitachi Systems Trusted Cyber Managementは、ポーランドのクラクフに最先端のセキュリティ監視センター(SOC)を新設し、高度な技術とセキュリティ、デジタルエンジニアリングの専門知識を組み合わせる欧州で高まる脅威に対応するサイバーセキュリティ・ソリューションを提供する。個別対応型のアプローチと、特殊なセキュリティ対策が必要な産業機器などのOT(制御・運用技術)やITインフラなどの情報技術に関する課題に対処できる点を特長とする。

### ■フエニックス・コンタクト、モニタリングシステム用箱・ケースの特設サイトを公開

フエニックス・コンタクトは、モニタリングシステムに最適なケースシリーズ「MCSシリーズ」の特設サイトを公開した。プリント基板を素早く簡単に取り付け・配線し、機器のメンテナンスを容易にする工夫を凝らしたモニタリングケースシステムとなっており、それらの特長を紹介している。

### ■HIWIN、ハイウィンNEWS LETTER No.5 JIMTOF出展レポートを公開

HIWINは、「ハイウィンNEWS LETTER No.5」として、JIMTOF出展レポートを公開した。JIMTOFでは、テーマは「Eco Solutions for Green」と、持続可能なものづくりを支援するソリューションを展示。また高速版ロータリーテーブルを日本で初展示した。

### ■エムジー、「今月の新製品」コーナーを更新 12月は省スペースリモートI/Oなど5製品を発売

エムジーは、「今月の新製品」コーナーを更新し、12月は省スペースリモートI/Oなど5製品を発売した。スペースリモートI/O R8シリーズ「R8-WTU」、LED照明直管シリーズの40形直管LED「LB1200D」、「LB1200Y」、リモートI/O R7G4HML3シリーズ「R7G4HML3-6-SVAF4」、リモートI/O R7G4JECTシリーズ「R7G4JECT-LC2-A」。

### ■オムロン、協働ロボットの活用デモ動画に「TM25Sを使ったFOUPのAMRへの移載」を公開

オムロンは協働ロボットの活用デモ動画として、半導体製造工場の中でロングリーチ&25kgが可搬のTM25Sを使ってFOUPをAMRに移載するデモを公開した。

### ■アズビル、東南アジアスマートビルディングソリューションカンパニーオブザイヤー受賞

アズビルは、国際的な成長戦略コンサルティングでリサーチ会社のFrost&Sullivanから、2024年アジア太平洋ベストプラクティスアワードの一環である「東南アジアスマートビルディングソリューションカンパニーオブザイヤーアワード」を3年連続で受賞した。

### ■マコメ研究所、耐環境センサの「ソリューションガイド(日英版)」を発行

マコメ研究所は、耐環境性に優れたセンサやエンコーダなどをまとめた「ソリューションガイド(日英版)」を発行した。全20ページで、リニアエンコーダー、リニア変位センサー、無人搬送車用センサー、磁気近接スイッチ、高精度磁気センサー、傾斜計、傾斜角検出器、最新情報(ロータリーエンコーダー)などを掲載している。

### ■NSWと萩原エレクトロニクス、ソリューション開発/マーケティングで協業開始

NSWと萩原エレクトロニクスは、ソリューション開発/マーケティングで協業を開始した。NSWの汎用ロボットシステム開発フレームワーク「GEBOTS」と、萩原エレクトロニクスの産業向けECUプラットフォーム「EZEL」を組み合わせたソリューション・サービスを創出し、展示会への共同出展や双方の顧客基盤を活用した顧客開拓活動を推進する。

### ■ミスミ、生産間接材購買プロセスDX革新「D-JIT(ディージット)」韓国でサービス開始

ミスミグループ本社は、生産間接材の大量注文がワンクリックで可能なサービス「D-JIT(ディージット)」について、韓国での提供を開始した。

同サービスは、国内外400社超のサプライヤー在庫と工場の生産キャパシティをサイバーネットワーク化し一元的に把握し、提供可能な数量を大幅に拡大。顧客の希望数量に対し、その情報を瞬時に組み合わせる価格と納期を自動で表示するアルゴリズムを開発し、大量注文であってもECサイト上で迅速に対応できるようになっている。

### ■椿本チエイン、マテハンWebサイトをリニューアル

椿本チエインは、マテハンのWebサイトをリニューアルした。デザインを一新してPCやスマホ、タブレットなどさまざまな端末で閲覧がしやすくなったの

をはじめ、ソリューション事例や製品情報の検索に、用途や業界などでの絞り込み検索ができる機能を追加し、目的のページが探しやすくなった。

問い合わせの際に必要な会員登録を不要にし、気になる情報はすぐに問い合わせできるなどの改良を入れている。

## 移転・オープン

### ■三菱電機エンジニアリング、2026年1月に本社機能を東京都港区のミタマチテラスに移転

三菱電機エンジニアリングは、2026年1月に本社機能を東京都港区のミタマチテラスに移転する。

移転部門は、本社、営業統括部、SE事業部、e-ソリューション&サービス事業部、駐在部門(基板・LSI事業部、神戸事業所、和歌山事業所、稲沢事業所、静岡事業所)。新住所は東京都港区芝五丁目34番2号ミタマチテラス。

### ■日伝、東大阪物流センター内にAGV・AMRトライアル施設「&N LABO OSAKA EAST2 SITE」開設

日伝は、東大阪市の東大阪物流センター内に、各種AGV/AMRの運行や関連設備との連携について体験できる施設として「&N LABO OSAKA EAST2 SITE」を開設した。

ラボゾーン、デモゾーン、ファクトリー、セミナールームに分かれ、ラボゾーンではAGV・AMR開発に必要なソフトウェアや開発キットなどを展示。デモゾーンでは、カゴ台車運び込み、パレタイザ設備連動、セル生産システム連動などの複数タスクを実行する各メーカーAMRの最新機種を間近で体感できる。ファクトリーでは、生産設備の要素技術の検証の場として開発共創スペースとなっている。

## イベント・セミナー

### ■三菱電機、2月18日 仙台、19日 郡山で「GX・DX・Automatingソリューションセミナー」開催

三菱電機は、2月18日に宮城県仙台市、19日に福島県郡山市で、脱炭素と省エネ、AIとデジタル活用、自動化と省力化をテーマとしたセミナーを開催する。セミナーでは、放電加工機やレーザー加工機、ロボット製品の最新技術や昨日、性能の紹介をはじめ、2025年版の最新の補助金情報を開設する。

### ■東芝、2月7日 WEBセミナー「照明DXが現場を変える!~カメラ付き照明×AIが実現する安全と効率~」

東芝は、2月7日14時からWEBセミナー「照明DXが現場を変える!~カメラ付き照明×AIが実現する安全と効率~」を開催する。

セミナーでは、カメラ付きLED照明と画像解析AIを使って危険エリアの侵入の検知や作業者の動線の把握、無駄やミスの検知など製造現場やオフィスや商業施設などでの安全性や生産性向上のケースへとつながるヒントを紹介する。

## 簡単・高速・広帯域 LTE&5G対応 メッシュWi-Fi 産業用ルーター

- ・ ローカル5G
- ・ 産業自動化
- ・ IIoT



by BlackBear TechHive

BlackBear TechHive Japan株式会社  
〒東京都千代田区丸の内1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3F  
☎ 03-4530-3390 © www.atoponline.com/ja



BlackBear Cyber Security by BlackBear TechHive

BlackBear TechHive Japan株式会社

東京都千代田区丸の内1-1-3  
日本生命丸の内ガーデンタワー3F  
03-4530-3390

## 産業用データダイオード- BIG9000



## Your Security is Our Duty

OTサイバーセキュリティのための  
堅牢なハードウェアソリューション



www.blackbear-ics.com/ja

# 第8回インフラメンテナンス大賞 受賞者決定

## 老朽化と人手不足を技術や知恵、仕組みで解決

経済産業省と国土交通省、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、環境省、防衛省は、国内の社会インフラのメンテナンスに関わる優れた取り組みや技術開発を表彰する「インフラメンテナンス大賞」について、第8回目の受賞者を発表した。各省大臣賞、特別賞、優秀賞が選ばれ、最上位の内閣総理大臣賞には、Fracta Japanの「上下水道事業のDX：ビッグデータ×AIによる管路リスクの予測診断」が選ばれた。労働人口の減少と設備老朽化によりメンテナンス人材不足が進む中、AIやビッグデータ、ロボット活用でメンテナンスを自動化・高度化すると同時に、業務人材の育成や自治体連携などの取り組みにも注目が集まった。

### 内閣総理大臣賞 AIを活用した上下水道の管路劣化の予測診断

内閣総理大臣賞に選ばれたFracta Japanの「上下水道事業のDX：ビッグデータ×AIによる管路リスクの予測診断」は、世界で初めて水道管の劣化診断にAIを適用したソリューション。

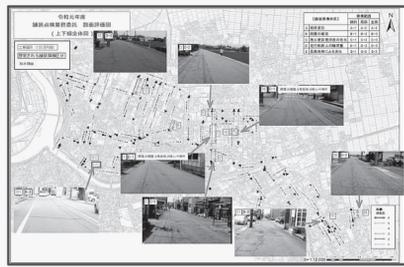
同社の管路劣化診断技術は、管路の埋設環境と管路情報、漏水情報などの組み合わせをAIに学習させ傾向をつかみ、将来の劣化リスクを算出。従来の経年重視の劣化予測式、管体調査などの直接確認する手法等と比べて、水道管を掘削することなく、高精度に劣化リスクを把握できることが評価された。



の関連技術の開発は、ガス導管工事では道路を掘削機で溝状に掘削すると交通渋滞の発生や道路舗装への影響が懸念され、さらに掘削土の処分や埋め戻し土の入手が必要となり、環境負荷も大きくなってしまふ。それに対してSTREAM工法は、入替区間の前後だけを掘削し、既設のダクタイル鋳鉄管を切断して引き込み側からロッドを挿入し、ロッドに刃を入れ替えるPE管を装着して出口からロッドを引っ張ると、刃が古い管を切断し、その後をPE管が通ること、古い鋳鉄管からPE管に置き換わるというもの。

### 国土大臣賞 インフラメンテナンス人材の育成など

国土交通大臣賞は3つの技術が受賞した。



パンフィックコンサルタツの「三条市社会資本に係る包括的維持管理業務(嵐北地区)」は、三条市の中心部を含む「嵐北地区」において、市が管理する道路、橋梁、公園、水路といった複数分野をまたいだ日常的な維持管理について複数年契約でまとめて発注する、分野横断型の包括的民間委託にいち早く取り組んだ業務として評価された。細かい対応を含めて年間2000件を超える現場対応が一つの契約でカバーされている。

REIM産学連携コンソーシアムの「KOSEN型産官学プラス地域共同インフラメンテナンス人材育成システム」の構築は、舞鶴、福島、長岡、福井、香川の5高専を中心に産官学と地域でREIM産学連携コンソーシアムを発足し、「地元のインフラは地元で守る。をモットーに地域に軸足を置くインフラメンテナンス人材育成システム。各地域の高専で地元自治体・企業等の技術者へリカレント教育を実施し、技術者教育を担うインフラメンテナンス分野の実務家教員を育成することで、持続可能なリカレント教育を全国の高専へ展開する活動を実施。また、官民の賛同を得て同取り組みの継続を支援する一般財団法人高専インフラメンテナンス人材育成推進機構も設立した。

東洋建設の港湾コンクリート構造高機能型塗装「ワンダーコーティングシステムW-MG」は、陸上の鉄筋コンクリート構造物で落書き防止や中性化の対策と



して使用されてきたガラス質膜塗装を港湾用材料へと改良した透明な表面塗装工法。港湾施設における鉄筋コンクリート部材を対象とする塩害対策として、新設・既設構造物、プレキャスト構造物に適用できる。

### 総務大臣賞 データセンターの設備点検のロボット化など

総務大臣賞は2技術が受賞。

NTTデータの「業務DXロボットugo(ユーゴー)を使ったデータセンター設備点検業務の自動化/遠隔化」は、自律走行・遠隔操作が可能な業務DXロボット「ugo」を活用し、24時間365日稼働が可能なデータセンターの設備点検を効率化したもの。AI技術を搭載したロボットugoが電源設備室の自動点検を行い、異常時は遠隔から即座に現場の様子を確認することが可能となる。これより、日次点検時間の約50%削減や点検頻度と品質の向上、さらには夜間や人手が少ない時間帯のトラブルへの迅速な対応が実現でき、働き方変革や業務効率化に寄与している。

伸浩技建の「トンネル覆工展開図自動作成システム」は、これまでのトンネル点検時の変状展開図作成は、覆工にマーキングされた変状の形状や寸法を、点検員が手作業でスケッチし、そのスケッチを基にCADトレースし、覆工変状展開図の作成を行っていたが、同システムでは、3次元レーザースキャナを使って、覆工にマーキングされた変状の形状や寸法を高精度・高速に3次元カラー画像として取得し、専用ソフトウェアを使用して、覆工画像展開図と覆工変状展開図を自動で作成できるもの。現場でのスケッチ作業、点検調査作成を効率的に高精度で作成することが可能になった。

### 農水大臣賞 インフラ管理の自治体連携とデータ活用

農林水産大臣賞は3つの技術が受賞。

筑後川下流域農業開発事業促進協議会の「CAPS(先行排水情報共有システム)の導入によるクリーク先行排水の広域化促進」は、筑後川下流域農業開発事業促進協議会は土地改良事業の促進を図るために複数の市町、土地改良区により構成されているが、議会ではCAPSを導入し、大雨が予測された場合に洪水調節容量を確保するクリークの先行排水を、上流から下流まで市町をまたぐ広域的な取り組みとして推進している。

香川用水土地改良区の「地域住民と一体となった農業水利施設の維持管理」は、香川用水土地改良区が管理する(L=59km)施設の異常事態での迅速な対応を図るため、沿線の地域住民等を施設巡視員として登録し、施設の変状等について随時情報提供をいただく「施設巡視員制度」に取り組んでいる。また、施設の清掃体験や出前授業を通じて香川用水の重要性や水の大切さを学んでもらう「香川用水クリーンアップ大作戦」や、企業等との保全管理に関する連携協定の締結など、地域住民等との協働による管理体制を構築し、用水が地域の社会的公有財産であるという意識を醸成することで維持管理への理解を促進している。

大石建設の「サブマリクリーナー工法による水質環境に配慮した係留施設や水域施設のメンテナンス」は、サブマリクリーナー(SMC)工法は濁りを出さず薄層浚渫が可能な特殊な工法で、海上養殖に対する汚濁等の水質環境への配慮が必要な漁港付近や係留施設の前面、浮桟橋の下面など、構造上や作業スペースなどの理由でクレーン浚渫船やポンプ浚渫船では施工できない箇所での浚渫に活用されている。



### 環境大臣賞 廃棄物最終処分場の人材育成

環境大臣賞は、最終処分場技術システム研究協会の「廃棄物最終処分場の機能検査者育成」が受賞。

4000カ所以上ある廃棄物最終処分場はおおむね埋め立て期間15年間で計画され、埋め立て終了後も廃棄物が周辺環境に支障を与えない状態となるまで維持管理が行われているが、現状は50年以上と大幅に計画期間を超えて使用されているケースも多い。そのため中、長期にわたり安全で安心な最終処分場の機能を維持していくことが求められており、同会では、施設の機能検査を適正に行うことができる人材育成を目指して最終処分場機能検査者資格認定制度を確立し、最終処分場が抱える諸問題の早期発見と機能保全を可能とする機能検査を実施している。

### 防衛大臣賞 わだち掘れがほぼ起きない舗装技術

防衛大臣賞は、ニチレキの「耐流動性を高めた舗装技術(エプロンの補修事例)」が受賞した。

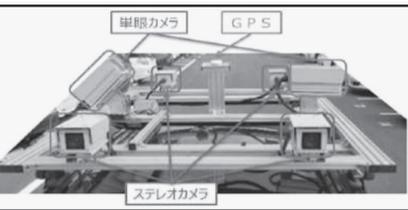
自衛隊の航空機には、民間航空機の約1.5倍、大型車両(トラック車両)の約3倍といった非常に大きな接地圧を有する機種がある。そのため、航空機がアスファルト舗装上で静止、緩速走行をするとアスファルト混合物の流動によるわだち掘れが顕著となる。それに対し同社では、特に耐流動性の高いアスファルト混合物を開発し、有効な施工厚を考慮して自衛隊施設のエプロンに適用した結果、2年(2夏)経過してもわだち掘れがほとんど生じず良好な状態を保ち、技術の有効性を証明している。

### 経産大臣賞 配電設備の点検効率化とガス配管の入替工事法

経済産業大臣賞は2つの技術が受賞。

中国電力ネットワークによる「Mobile Mapping Systemを活用した配電設備の点検業務高度化による効率化」は、同社が維持・管理する約200万本の電柱について、3次元画像を取得し、机上で位置情報、距離および角度等を計測することが可能なMobile Mapping System(MMS)を活用する仕組み。高経年化設備の更新工事等における設計業務や設備の健全性を確認するための巡視業務等について、これらの業務に必要な現場調査を現場出向からMMS画像の机上確認へ見直すことが可能となった。これにより膨大かつ面的な広がりのある配電設備の運用保守において、相当な業務負担となる現場調査を省力化し、効率的な業務運営を実現した。

東邦ガスネットワークの「ガス用ダクタイル鋳鉄管を対象とした非開削入替工法「STREAM工法」とそ



MMS車両におけるカメラ設置

待望の新製品  
発売中!



25

18

フレーム構造で盤製造の効率化を実現  
世界標準エンクロージャー

VX25  
エンクロージャーシステム



**CONTEC**  
 e-shop 製品ラインアップ1,300点  
 工場の“今欲しい”が見つかる

不可能を、可能に—それが、SICKのセンサインテリジェンス。  
**SICK**  
 Sensor Intelligence.  
 本社：東京都中野区本町1-32-2 八層エントランス13F TEL. 03-5309-2115  
 URL <https://www.sick.com/jp> e-mail [support@sick.jp](mailto:support@sick.jp)

FA TOP INTERVIEW  
 FA・製造業の最前線から生の声をお届け  
<https://automation-news.jp/fa-interview/>

オートメーション新聞がPDFで読めるって知ってました？  
 配信先の追加希望はお気軽に  
 オートメーション新聞 PDF電子版

**@MonodzukuriJP**  
 FA業界の最新ニュースを配信中  
 オートメーション新聞公式Xアカウント

工場新設・増設、設備投資情報

オートメーション新聞WEB URL付き記事はこちらから→<https://www.automation-news.jp/category/factory/>

国内

■カナデビア、山梨県都留市にPEM型水素発生装置向け水電解スタックの新工場

カナデビアは、固体高分子（PEM）型水素発生装置の中核機器となる水電解スタックの量産工場を山梨県都留市に建設する。水電解スタックの生産能力は年産1GW、設備投資額は総額80億円規模。  
 新工場は、部素材のストックヤード、セル積層エリア、スタック組立エリア、エージングエリアなどから構成され、画像診断などのDX技術を導入するなどスタック製造工程の自動化と省力化を図り、トレーサブルな製造管理システムを構築する。2025年早々に設備設計に着手し、2028年度末までの完成を予定している。

■豊田鉄工、豊田市広久手町に自動車部品生産用設備・治具製造の組立生産技術工場を新設

豊田鉄工は、豊田市広久手町に自動車部品生産用設備・治具を製造する組立生産技術工場が竣工した。  
 新工場では、太陽光発電と水素発電設備を導入し、EMS（エネルギーマネジメントシステム）の活用により、余剰電力を隣接する広久手工場に供給し、再生エネルギー利用率を高め、将来のカーボンニュートラル達成を構築する。  
 土地面積は6246平方メートル。建物面積は2838平方メートル。

■ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ、横浜市都筑区に本社新社屋が竣工

ミナトホールディングスのグループ会社ミナト・アドバンスト・テクノロジーズは、横浜市都筑区に本社新社屋を竣工した。  
 新社屋では、半導体デバイスへのROM書き込みサービスの作業スペースを旧社屋の約5倍に増床し、新型自動プログラミングシステム（オートハンドラ）を新たに設置することで、ROM書き込み能力を従来の約3.6倍に増強している。今後の事業の拡大状況に応じて設備の追加導入が可能な作業スペースを確保しており、需要拡大に伴うROM書き込み能力のさらなる増強を図る。

また受電設備内の変圧器や空調設備に省エネルギータイプを導入していることに加え、従来の装置に比べて稼働時の消費電力を削減できる新型オートハンドラを採用するなど、省エネルギー化への取り組みを積極的に推進している。  
 敷地面積は

**Fukunishi**  
 人・技術・情報の架け橋となり、最適解で「福」あふれる未来をつくる。  
**福西電機株式会社**

2936平方メートル。延床面積は2912平方メートル。

■メニコネク、岐阜県郡上市の郡上工場でコンタクトレンズ・レンズケア製造の新棟稼働

メニコングループの子会社でコンタクトレンズ・レンズケアの開発・製造などを行うメニコネクは、岐阜県郡上市の郡上工場の老朽化や世界的にコンタクトレンズやレンズケアの需要が高まっていることを背景に、製造ラインの集約・再編を目的として新棟の増築と既存建屋の改築を実施した。  
 新棟は、世界の薬事規制強化に対応可能な環境を構築し、製品や資材物の自動搬送倉庫、従業員の働きやすい職場環境を整備。見学コースも設置する予定。  
 敷地面積は2万2626平方メートル。建物延床面積は1万7324平方メートル。

■大阪ソーダ、愛媛県松山市の松山工場でシリカゲル製造設備が竣工

大阪ソーダは、愛媛県松山市の松山工場で建設中だったシリカゲル製造設備が竣工した。  
 同社のシリカゲルは、医薬品などの分析や精製工程に使用される特殊シリカゲルで、世界シェアの約60%を占めるヘルスケア事業の主力製品。近年では、世界的な人口増加や健康長寿の推進を背景とした糖尿病患者数の増加、さらには肥満症治療薬という新たな市場の立ち上がりにより、急速に需要が拡大している。  
 同設備は、製造に供するエネルギーに再生可能エネルギーや水素を利用した環境に配慮した設備で、シリカゲルの製造能力を現有の1.5倍に拡大する。

■布目電機、福島県白河市に東北工場（仮称）を新設

布目電機は、福島県白河市の県営工業団地「新白河ビジネスパーク（白河市十三原道上地内）」に「東北工場（仮称）」を新設する。敷地総面積は6765平方メートル。鉄骨造り、平屋建てで延床面積は3470平方メートル。2026年度中に稼働開始予定。

■ブリヂストン、滋賀県彦根工場、佐賀県鳥栖工場、栃木県栃木工場で乗用車用高インチャイアの生産能力を強化

ブリヂストンは、乗用車用高インチャイアの主要生産拠点である滋賀県彦根市の彦根工場・佐賀県鳥栖市の鳥栖工場・栃木県那須塩原市の栃木工場に270億円を投資して生産能力を強化する。国内工場の乗用車用高インチャイアの中でも、需要の伸長が見込まれる20インチ以上のタイヤの生産能力を中心に日産約3000本増強する計画。2025年初より順次着手し、2028年完了予定。

■巴川コーポレーション、静岡県駿河区の静岡事業所でフレキシブル面状ヒーター製造設備を新設

巴川コーポレーションは、静岡県駿河区の静岡事業

所に「フレキシブル面状ヒーター」を製造する新設備を設置した。

同社は、半導体市場向けに、製造工程における電力使用量削減のため、製造装置や工場内の配管部分における加熱効率を大きく向上させるステンレス繊維シートを使った「フレキシブル面状ヒーター」を展開している。  
 今回の投資金額は8億円程度、操業開始予定は2025年4月としている。

■タムラ製作所、埼玉県狭山市に狭山事業所に製造棟新設

タムラ製作所は、電子化学実装事業の生産拠点の一つである狭山事業所（埼玉県狭山市）に、製造棟を新設する。  
 電子化学実装事業は埼玉県内の狭山事業所、入間事業所、児玉工場で行っている。製造棟の老朽化に伴い、入間事業所のはんだ粉末生産工程とその検査工程を、狭山事業所の新棟に移管する。新棟は、生産性の改善を図るとともに、建物および製造工程における環境対応や省エネ性能の向上も目指す。  
 鉄骨造り地上3階建てで建築面積は約3600平方メートル。延床面積は約6500平方メートル。投資総額は約50億円の予定。2025年10月に建屋完成見込み。

■インターステラテクノロジズ、福島県南相馬市に新工場「東北支社」建設

インターステラテクノロジズは、福島県南相馬市に新工場となる東北支社を建設する。初号機打ち上げに向けて開発を進めている小型人工衛星打ち上げロケット「ZERO」の量産化を見据え、生産・試験機能の拡大を図る。  
 新工場は、ロケットの構成部品のうち、電気・機構系部品を中心とした生産機能を集約・強化し、アピオニクス（電子機器）統合試験などの各種試験機能や倉庫機能を包括した拠点となる。2025年11月に竣工、同年12月の稼働開始を予定している。  
 敷地面積は1万7942平方メートル。建築面積は2570平方メートル。延床面積は2503平方メートル。鉄骨造り、地上1階建て。

海外

■三菱電機、米国と日本で電力エネルギーシステム事業の生産体制を強化

三菱電機は、エネルギー転換と電力需要の増加への対応に向け、日本と米国で約160億円を投資して生産体制の強化を行う。  
 米国では、脱炭素社会の実現に向けたエネルギー転換や電力需要の増加を背景に、開閉器・パワーエレクトロニクス機器の需要への対応が急務となっている。米国の子会社三菱電機パワー・プロダクツは、この需要拡大に対応するため、新工場棟の建設を含む生産エリアの拡張、新生産設備の導入を行い、開閉器、パワーエレクトロニクス機器の生産効率の向上と供給能力

の拡大を図る。

生産体制強化における開閉器工場の新棟建設と既存棟内のレイアウトでは、オール電化と再生可能エネルギーの活用により、生産エリアのネットゼロ化を実現する。開閉器の生産機種は、地球温暖化係数の高いSF6ガスを使用する電力用ガス遮断器から、「脱炭素コンポーネント」として位置づけられ、環境負荷の低い自然系ガスを使用する真空遮断器へと将来的に転換していく。

日本国内では、系統変電システム製作所（兵庫県尼崎市）の一部の生産エリアのレイアウトを行い、キーコンポーネントを含む開閉器の生産増強を図る。

■積水化学工業、タイに塩素化塩ビ樹脂（CPVC）コンパウンド第2工場を新設

積水化学工業の環境・ライフラインカンパニーは、タイの連結子会社である、SEKISUI SPECIALTY CHEMICALS (THAILAND) CO.,LTD.のタイ東南部マブタプットのヘマラートイースタン工業団地内にある工場敷地内に第2工場を新設する。稼働開始は、2025年度下期を予定している。  
 CPVCは、塩素を付加した特殊な塩化ビニル樹脂で、主に耐熱性が必要とされる、給湯管用、スプリンクラー用などの配管材の原料に用いられている。近年、インドをはじめとする各国で耐熱性樹脂配管材の需要が高まってきており、今後も堅調な伸びが期待できることから、第2工場を新設し、CPVCコンパウンドの生産能力を1.6倍強に増強する。

■パイオラックス、韓国仁川広域市に新工場

自動車部品メーカーのパイオラックスは、韓国におけるEV・PHEV向け部品の需要拡大を見据え、新規設備の設置スペースを確保し生産機能を拡張させるため、第2工場を新設する。  
 第2工場では、生産品目を集約することで工程と品質管理の統一化を図り生産性を向上させ、現第1工場とのアクセスの良さを生かしたフレキシブルな生産体制も整える計画。延床面積は2359平方メートル。2025年1月末工場稼働予定。

■旭化成、カナダ・ポートコルボン市にリチウムイオン電池用セパレータの新工場

旭化成の子会社旭化成バッテリーセパレータは、カナダ・オンタリオ州ポートコルボン市に、リチウムイオン電池（LIB）用湿式セパレータ「ハイボア」事業の製膜・塗工一貫工場を新設する。  
 新工場は年間約7億平方メートルの「ハイボア」塗工膜の生産能力を有し、2027年に商業生産を開始する予定。

Just in your products  
**Just Products**  
**挑戦する盤メーカーをサポートする会社**  
 コスト、生産性、脱炭素。それだけにどまらない、銅バー加工の外注化のメリットをお伝えします。  
 株式会社ジャストプロダクツ



世界の製造業が採用  
**IPC 品質標準規格**



グローバルに通用する製品品質を備え、世界各地での躍の第一歩に――



ジャパンユニックスではIPCの標準規格書・情報・サービスを提供しています

IPC 標準規格書 無料版 まずはwebからダウンロード 『IPC』『規格』『無料』で検索

はんだ付工程を  
 見える化する

卓上型はんだ付ロボット UNIX-DF シリーズ

- 『Soldering Manager』でははんだ付のIoT化へ  
 ジャパンユニックス独自のはんだ付ロボット管理ソフトウェア・『Soldering Manager』を使用して  
 モニタリング・稼働ログの保存が可能
- 3D ソルダリングの実現  
 付加軸2軸を加えた6軸同時制御により  
 ロボット操作のみで複雑形状の製品へのはんだ付が容易に



ジャパンユニックス製品 導入事例集 webにて公開 『はんだ付 導入事例』で検索

株式会社 ジャパンユニックス  
<http://www.japanunix.com>

本社 〒107-0052 東京都港区赤坂2-21-25 Tel. 03-3588-0551 Fax. 03-3588-0554  
 大阪営業所 Tel. 06-6190-4580 Fax. 06-6190-4581 名古屋営業所 Tel. 052-679-2111 Fax. 052-679-2112 テクノセンター Tel. 096-287-4501 Fax. 096-287-4503